

金子商会はお客様に

がんばれ！

三つのゼロをご提案

- ・在庫コスト ゼロ
- ・現場待ち時間 ゼロ
- ・現場の不満 ゼロ

# 設備店さん

快適な暮らしは快適な現場作業から

営業時間 朝8時～夕方5時

月曜日～土曜日 祝日も営業中

祝日営業時間 朝8時～12時(午前中のみ)

(祝日の配達業務は行っておりません)

日曜日は休業日とさせていただきます。

郵便番号 751-0859  
 山口県下関市川中本町2-7  
 株式会社金子商会 金子義亮

電話番号  
 ファックス  
 eメール  
 ホームページ

083-253-1138  
 083-253-2243  
 info@kanekoshoukai.net  
 http://kanekoshoukai.net

# 9 2018年 月号

## ネット通販と物流改革

いつもお取引ありがとうございます。代表の金子です。すっかり秋となり肌寒くなってきましたね。



さて、今月十一日から十四日まで「国際物流総合展(ロジステックトーキョー2018)」が東京で行われていたので取材に行ってきました。

弊社も「現場に品物を届ける」という意味では物流会社ですから、今後のサービス向上のためにも最先端の情報を把握することは重要です。

展示会と同時にいくつか

セミナーも開催され、その中の一つ「ロボット活用による新たなロジステイクスオペレーション」完全無人倉庫の実現と課題」という演目で株式会社MUJIN・CEO 滝野一征氏の話も聞いてきました。

## 日本の労働人口が 毎日2125人減少

株式会社MUJINは二〇一一年に創業したロボットコントローラーの製造などをとおこなっている企業です。講演では次のような話がありました。

先日、某大手宅配便会社の運賃値上げがされましたが、その背景には人材コストの高騰があります。どの業界も労働者の減少からくる人件費の高騰が大きな経営課題となっています。



一日に2125人も働きの手が減っているのが日本の労働環境の現実の問題点ということでした。

また中国の経営スピードは凄まじく、日本だと二年はかかる倉庫の建設も六ヶ月で作ってしまうとのこと提案したサービスも「失敗してもいいから一ヶ月で入れてほしい」と言われたりしたそうです。

とにかく「試してみなければわからない」というリスクの取り方でスピード重視の経営戦略をとっている中国では多くがオーナーカーパニーですから戦後日本



が経験してきた高度経済成長期のような勢いがあるということでした。話を聞くにつれ、よほどのことをしない限り世界市場からすっかり置いて行かれる日本の現実があらわになってきました。

## 3つのキーワード 3PL・マテハンド・そして、RFID

労働人口の減少によって物流業界での労働生産性を向上させるために多くを自動化する必要がでてきました。

現場の無人化、自動化を進めるために三つ重要なものをあげるとしたら、それは「3PL」「マテハン」「RFID」になるでしょう。

## 『3PL』

「3PL(すりーピーえる) サードパーティーロジステイクス」とは「三番目の物流を担うもの」という意味になります。

パーティーという誕生パーティーなどの宴会を想



いメリットは棚卸の省力化でしょう。RFIDがあればハンディターミナルを商品棚に向けてボタンを押すだけで何がいくつあるのか一瞬でカウントできるのです。電波を利用するので箱の中に入ったままでカウントすることもでき、実際に導入した会社では作業時間を約十分の一に短縮することができたそうです。

物流業界での省力化・無人化のメリットは「長時間安定」「労働力安定」が挙げられ、それは同時にロボットにとって得意な分野でもあります。

現実問題として労働人口減少の大波がすぐそこまできています。これは政策でなんとかなるものではありません。

紹介した三つをはじめとする情報技術によって起こるであろう物流革命は商品の流通だけでなくお金や人の流れを大きく変化させていきます。それは私たちが属する建築・住宅設備業界でも同じです。自動認識を利用したセキュリティ技術の進化は様々なモノの流れ

を変えます。それらの変化は社会をどう変えていくのでしょうか？

二〇二〇年に開催される東京オリンピックは日本の経済活動の劇薬となりそうです。物流の変化をきっかけにすべての商売のやり方が変わっていくでしょう。その時には決済方法や納品手段など日本国内の技術ではなく海外からくる巨大な波にうまく乗る必要があるかもしれません。

最後に展示会で気になったものを紹介します。同時に行われていた自動認識総合展では、画像解析技術を利用して翻訳や書類作成、また設計図をスキャンして物品を拾い出すというような技術が公開されました。発注方法が変わる



かもしれない。また、東京貿易マシナリーという会社のCOROCOというAGV。来年の実用化を目指しているそうです。これも面白そう。それからUPR株式会社「サポートジャケット」という腰や体をアシストする装備。自分も装着してみたのですが確かに腰に良さそうでした。お値段も定価2万5千円から。これでギックリ腰を防げると考えるとお買い得な気がします。電力を使わず、重さも五〇グラムで、ほとんど気になりませんでした。ちょっと装着するのがめんどうでしたが慣れてしまえばなんとかなりそうな気がします。近いうちに一つ買ってみるつもりです。



## 災害に備えよう

今年七月の西日本豪雨災害、台風二十一号による関西での被害や、北海道では震度七を観測した地震が起きました。また必ず来ると言われている東南海地震も予断を許さない状況です。風による建物の損壊や洪水などで水没することも怖いのですが、やはりいちばん不便なのは停電によって電気が使えなくなってしまうこと。情報源として被災時に役立つスマートフォンですが、電池が切れてしまえばなんの役にも立ちません。避難所などで充電するために行列する人々のニュースを見た方も多いのではないのでしょうか？

こんなときにあるとよかったものが、充電式工具のバッテリーを利用したUSB充電アダプターです。プラグ用電動工具の優れた点として大容量であることがあり、調べたところ18Vタイプのものなら五回以上フル充電が可能なのようです。

もう一つのメリットは急速充電が得意なことです。



十五分から三十分程度で一〇〇%の状態にすることが出来ます。

ボッシュ・マキタ・リョービ・日立工機などほとんどの電動工具メーカーが充電アダプターの品揃えをしています。価格も二〜三万円程度なのでいざという時のためにも一つ手元において損はありません。

はんだ付け用のガストーチもいざというときに役に立ちます。予備ボンベを多めに持つておくこと安心できるのではないのでしょうか？



お知らせ

■VP用差込みエルボ  
KL65・IKL65  
在庫ははじめました。



アロンのVP用差込みエルボです。接手タイプとパイプ挿入タイプを在庫しています。

■け書きペン

常時在庫中です



細書タイプと普通タイプの二種類を店頭にて在庫しております。

■シンクレンチ  
常時在庫中です



レンチ幅が16ミリ〜68ミリに調整できます。軽量のアルミ合金製。ナットの傷つきを防ぐ樹脂カバー付き。クロームメッキされた水栓やフラッシュバルブトラップ管などの装飾衛生配管の各種ナット部に使用できるレンチです。

■木工用SDSドリル  
常時在庫中です



SDSプラスシャンクの電動ハンマードリルにワンタッチ装着できます。サイズは32ミリ。ギムネとも呼ばれるタイプの木工用ドリルビットです。

ここでは弊社で常時在庫している部材や新商品・お取り寄せ資材などの情報を紹介しています。在庫ご希望の品物がございますらご連絡ください。

のんびり日記

今月も金子商會をご利用いただきありがとうございます。もうすぐ十月、すっかり秋らしくなってきました。



今年も九月の頭が週末でしたので二日が娘たちの夏休み最後の日でした。

この日、山口県立博物館で行われた「宇宙兄弟展」が最終日だったので見に行きました。



漫画「宇宙兄弟」の原画展示や山口県に落ちた隕石の実物が展示されていたり、船外活動宇宙服を着た写真を撮影することができたりと大変面白かったです。会場には来館

者のメッセージを残すためのノートが置いてあり、中を読んでみると「将来僕も宇宙飛行士になる」とか「JAXAで働く!」というような熱い感想が残されていたりして、自分でも感動というか熱意のおすそ分けを頂いた気分でした。(お約束の顔ハメ看板もありました)



山口県が宇宙産業と結構関係が太いことも今回初めて知りました。

その翌週は中学校の体育祭が開催されました。

前日の天気予報では降水確率は80%。まあ開催されなだらうなと思っていたのですが、川中中学校は開催を決定。朝六時には開催を知らせて打ち上げ花火が上がったのです。正直「絶対雨になる、よく決断できたな」と思っていたのですが、終わってみると少し濡らす程度の雨がぱらぱらとただけで、後片付けをする頃には晴れ間が見える



ほどでした。雨が降るか降らないか実際はどうなるのかはわかりません。テレビが報じる天気予報ではなく雲のデーターや目視できる空模様から判断したのでしよう。今回は結果として成功でした。

「決断力」に関係する格言は多いものです。多くの偉人が言葉を残しています。君主論で有名なマキャベリは言いました「決断力がなく中立に逃げるものは滅びる。」また経済学者のピーター・ドラッカーは「成功した事業を見れば、誰かが勇氣ある決断を下したことがわかる。」そして第二十六代アメリカ大統領ルーズベルトは「決断のときにはあなたができる最良のことは正しいことである。最悪なことは何もしないことである。」と。そして間違った決断をしてしまわないためにも、日々の勉強が大事だなど思う今日この頃であります。

金子義亮